

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	<p>●研究の名称 慢性骨髄性白血病に対する BCR/ABL1 チロシンキナーゼ阻害剤休薬後の血液検査の後ろ向き観察研究</p> <p>●研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院血液内科において慢性骨髄性白血病のため通院され、2012年～2025年までの期間に通常診療により BCR/ABL1 チロシンキナーゼ阻害剤の休薬が行われた患者</p> <p>●研究の目的 慢性骨髄性白血病に対するチロシンキナーゼ阻害剤の投与はこれまでずっと必要と考えられてきました。近年十分な奏功が一定期間得られた場合は休薬できることがわかってきております。この研究ではチロシンキナーゼ阻害剤の休薬により、コレステロールや糖尿病、貧血、腎機能がどのように変化するのか明らかにすることを目的とします。</p> <p>●研究の期間 研究機関の長による実施承認日から 2030年03月31日まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	<p>●研究に使用する試料・情報 日常診療から得られる血液検査値（ヘモグロビン、コレステロール、クレアチニン等）や副作用の発生状況等</p>
《利用する者の範囲》	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 小野孝明</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 輸血・細胞治療部 小野孝明</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 浜松医科大学 輸血・細胞治療部 担当者： 小野孝明 TEL： 053-435-2750 E-mail： takaono@hama-med.ac.jp</p>